



Chizai Tottori

知財とっとり
2025年1月号

vol. 166



発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

撮影：鳥取県国府町 宇倍神社
鳥取県発明協会 伊藤

■ 一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728 FAX : 0857-52-6674

■ 公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL:0857-52-6722 FAX:0857-52-6674

目次

- 1 新年ごあいさつ
- 2 **相談会** 令和7年2月「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ
- 3 **企業PR** 株式会社 片木アルミニウム製作所 大山工場
- 4 **お知らせ** J-Platpat 機能改善&メンテナンス
- 5 **お知らせ** 国際特許分類の改正に伴う経済安全保障推進法施行令の改正
- 5 **開催報告** 事例から学ぶ！中小企業における知財活用実践ワークショップ型セミナー
- 6-7 **開催報告** 令和6年度 第5回「発コンJr.」個別表彰式
- 8 **企業連携出前授業** 第17回 (株) エナテクス/倉吉市立上北条小学校
- 9 **企業連携出前授業** 第18回 三光(株)/江府町立奥大山江府学園
- 10 **企業連携出前授業** 第19回 (株) LIMNO/鳥取市立修立小学校
- 11 **企業連携出前授業** 第20回 甲陽ケミカル(株) /米子市立福生中学校
- 12 書籍のお知らせ
- 13 鳥取県特許関係情報 (令和6年12月)

鳥取県知的所有権センター
ポータルサイト



<http://tottorichizai.com/>

とっとりちざい

検索

INPIT
鳥取県知財総合支援窓口



<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>

鳥取県知財総合

検索

鳥取県発明協会



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりはつめい

検索

謹んで新春の

お慶びと申し上げます

良い年をお迎えのことと存じます

旧年中は大変お世話になり誠に有難うございました

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます

令和七年 元旦



鳥取県知的所有権センター

職員一同

令和7年2月「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

(開催時間は、いずれの会場も 13:00~16:00)

◆知財無料相談会 (弁理士・弁護士駐在) ※西部サテライトは、偶数月は弁護士、奇数月は弁理士が駐在します。

月日	場所 (予約先)	相談担当	会場	時期
2月4日(火)	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	・磯部弁護士 ・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第1火曜日
2月13日(木)	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第2木曜日

◆知財・ビジネス共同相談会 (弁理士駐在) ※各図書館と鳥取県よろず支援拠点と共同で開催します。

月日	場所 (予約先)	相談担当	会場	時期
2月5日(水)	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	・田中弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 第2研修室	第1水曜日
2月18日(火)	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	・秋山弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 ミニ研修室	第3火曜日
2月21日(金)	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	・黒住弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 研修室3	第3金曜日

◆商工会議所・商工会での知財無料相談会 ※前日12時までに予約が入っていない場合は開催しません。

月日	場所 (予約先)	相談担当	会場	時期
2月7日(金)	鳥取商工会議所 (TEL:0857-32-8005)	・知財総合支援窓口 担当者	会議室	第1金曜日
2月12日(水)	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 経営支援室 ※都度ご案内します	第2水曜日
2月18日(火) ※2/11より変更	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第2火曜日
2月19日(水)	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	・知財総合支援窓口 担当者	7階 賛助会員室 ※変更の場合有り	第3水曜日
2月26日(水)	中部商工会産業支援センター (TEL:0858-36-2868)	・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第4水曜日

INPIT鳥取県知財総合支援窓口とは

一般社団法人鳥取県発明協会がINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)から受託して、特許や商標などの知的財産に関するさまざまな悩みや課題について幅広く相談を受け付ける相談窓口です。各中小企業支援機関と連携して協働で支援をおこないます。



INPIT鳥取県知財総合支援窓口
相談会予約状況 (随時更新)



https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult_info/

お申し込み・連絡先 【 INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 】 受託機関：一般社団法人鳥取県発明協会

- ・鳥取県発明協会 本部 **鳥取窓口** ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1
- ・鳥取県発明協会 西部サテライト **米子窓口** ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247

✉ 共通：torimado@toriton.or.jp

株式会社片木アルミニウム製作所 大山工場

SEEKING FOR "INFINITE CAPABILITY"

アルミニウムの無限の可能性を追う



大山工場 航空写真



工場内の様子

社長よりメッセージ

「素材としてのアルミニウムとその製造技術の無限の可能性を追求する」という創業精神に則り、独立法人鳥取県産業技術センターと連携し開発したアルミニウム板「OKシート」(電子基板エントリーシート)は、日本アルミニウム協会開発奨励賞と、ものづくり日本大賞中国経済産業局長賞を受賞、スリッターの付属機器である「アルミニウムコイル製品端面自動補正装置」は、中小企業優秀新技術・新製品賞優良賞を受賞した。

これからも新しい時代の新しい技術を探求し、未来のアルミニウムの可能性に挑戦し続けたい。



わが社の自慢

当社は大阪府泉南市で1951年に設立したアルミニウム圧延メーカーで、インゴット溶解から圧延、スリット、シャー、プレスなどの一貫生産体制を整え、コイルや板などの圧延材を製造・販売している。製造拠点は本社工場と大山工場があり、大山工場は水平ロール式連続鋳造機で製造した圧延材をわが国で初めて商業化させ、かつ国内の中小メーカーでは唯一0.2mm以下の薄板材も手掛けている。製品の用途は電子部品材、変圧器巻線材、電線被覆材、自動車ラジエーターや空調器などの熱交換器のフィン材、コンロ・プレート材や炊飯器の内蓋材など多岐にわたり、短納期、小ロットなど顧客の要望に応じた製品づくりを目指している。電子基板用エントリーシートは国内シェア70%、炊飯器の内蓋のシェアは50%、変圧器の巻線は国内のほとんどのメーカーに採用されている。

会社名	株式会社片木アルミニウム製作所 大山工場
代表者	代表取締役社長 片木 威
所在地	〒689-3303 鳥取県西伯郡大山町所子字押平道802
電話	0859-53-4565
FAX	0859-53-4575
URL	https://katagi-al.co.jp/
資本金	6千万円
従業員	130人
業種	製造業
本社事務所	大阪本社・工場/大阪事務所 東京事務所/名古屋事務所
関連会社	(株)大倉アクト
業務内容特色	アルミニウム圧延品(角板、丸板、コイル)の製造 アルミニウム圧延プラント及び関連設備の輸出



工場内クレーン作業



製品コイル



大山工場併設 日本庭園「有美園」

◆ 機能改善

<リリース予定日> 令和7年1月6日09:00～

- ・意匠・商標の検索結果表示件数の増加（3,000件→30,000件）
- ・特許庁審判マスタのデータ形式変更への対応



◆ 全サービスが停止

令和7年 **1月17日**(金) 21:00 ～ **1月18日**(土) 22:00 (予定)

※停止予定日時は変更になることがあります。

Microsoft EdgeでのPDF表示不具合につきましては、Microsoft Edge を最新バージョン131.0.2903.70に更新することで解消されます。

J-Platpat特許情報プラットフォームHP → <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

国際特許分類の改正に伴う経済安全保障推進法施行令の改正（令和7年1月1日～）

内閣府は経済安全保障推進法施行令の一部を改正する政令を令和6年11月20日に公布しました。令和7年1月1日より施行されます。

内容として、経済安全保障推進法第66条第1項の規定による特許庁長官から内閣総理大臣への送付の対象となる発明の要件の一つである特定技術分野は、経済安全保障推進法施行令第12条第1項において国際特許分類記号を用いて定めているところ、今般、国際特許分類の改正が行われ、令和7年1月1日より新しい国際特許分類が発効することとなったことに伴い、現行の令第12条第1項第45号及び第46号において特定技術分野を規定する国際特許分類記号を変更するものです。

なお、今回の国際特許分類改正は、半導体技術の進展・細分化に伴い、半導体装置の分類や定義を再整理・明確化するものであり、政令改正によっても特定技術分野の範囲に実質的な変更はありません。

政令改正の詳細につきましては、内閣府HPの「特定技術分野の改正内容（令和7年1月1日施行予定）」をご参照ください。

◆内閣府のHP

➡ https://www.cao.go.jp/keizai_anzen_hosho/suishinhou/patent/patent.html#technology_fields

事例から学ぶ！中小企業における知財活用実践 ワークショップ型セミナーin米子商工会議所



令和6年12月13日（金）に米子商工会議所の大会議室にて中国経済産業局主催による「事例から学ぶ！中小企業における知財活用実践ワークショップ型セミナー」が開催されました。

仮想事例を用いたワークショップを通じて、経営支援の中に潜む、知財マネジメントへの気づきを得ることを目的とし、各支援機関ならではの視点・考え方を共有しあうことで、その後の支援への活用や支援ネットワーク作りを目指し開催したものです。

講師は日本弁理士会中国会の館 佳耶 弁理士（クレッシェンド特許総合事務所）が務められ、グループワークでは活発な意見交換がおこなわれていました。



「主催者」

中国経済産業局 地域経済部
イノベーション推進課
知的財産室長 吉岡めぐみ氏

「講師」

日本弁理士会中国会
弁理士 館 佳耶 氏
(クレッシェンド特許総合事務所)



グループワークの様子



グループワークの様子



第5回「発コン」r.」において、応募総数140点の中から、入賞された11点11人の児童生徒の皆さんの学校を訪問し、個別表彰式を執り行いました。表彰式は校長室で行われ、鳥取県商工労働部 田中主事及び(一社)鳥取県発明協会山本常務理事より賞状・楯図書カードを贈呈いたしました。「まさかこんな賞をいただけるとは思っていなかったのととても嬉しいです」「来年はもっと上の賞がとれるように頑張ります。」などと笑顔で感想を述べてくださいました。

鳥取県知事賞

鳥取市立城北小学校 5年 岩本 理紗子 さん



鳥取県 田中主事 橋本校長 岩本さん 先生 山本常務理事



タイトル：発電シューズ

①歩くと、くつの底がおさえられて発電。
②くつは蓄電池に差こんで、電気をためることが出来る。

③電気代を節約するために家族全員がたたく歩くと車を使う量が減る。

鳥取大学附属中学校 3年 藤川 真帆 さん

タイトル：ドローン日傘



山本常務理事 鳥取県 田中主事 霜村校長 藤川さん 先生



岩美町立岩美北小学校 4年 木下 亜美瑠 さん

鳥取県教育委員会教育長賞

北栄町立大栄中学校 3年 砂原 楓和 さん



木下さん 澤田校長 先生

タイトル：病気がわかるマスク！！



先生 山下校長 砂原さん

タイトル：あなたのことを見守り隊

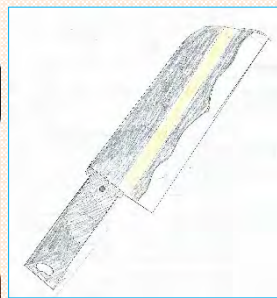
鳥取県商工会議所連合会会長賞

鹿野学園王舎城学舎 6年 山根 想 さん



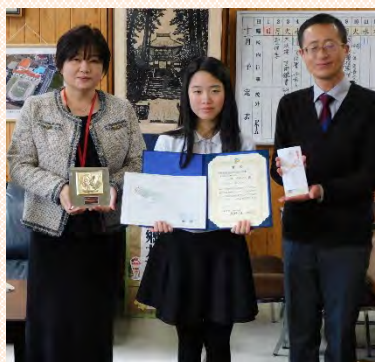
先生 山根さん お友達 坂口先生 先生

タイトル：ほうちょう安全ライト



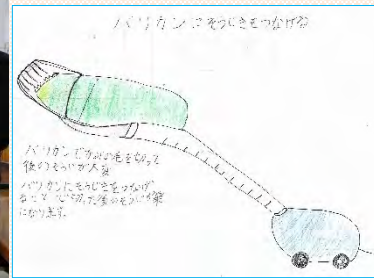
鳥取県商工会連合会会長賞

琴浦町立聖郷小学校 6年 山根 ゆめか さん



田中校長 山根さん 先生

タイトル：かみの毛吸い取るぞう



とりだい病院長賞

米子市立弓ヶ浜小学校 5年 足立 煌翔 さん



笠井校長 先生 足立さん

タイトル：ひえしょうの人もこれがあればホッカホカ〜



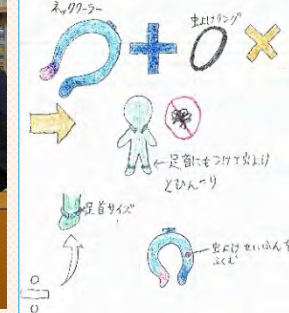
発コンJr.奨励賞

倉吉市立小鴨小学校 5年 吉岡 誠貴 さん



先生 吉岡さん 井上校長

タイトル：虫よけひんやリング



BSS山陰放送社長賞

鳥取大学附属小学校 5年 西川 正紘さん 森山 愛理 さん

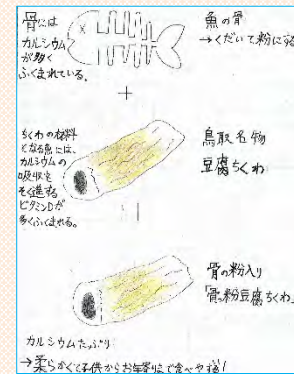
タイトル：米づくりマジックハンド雑草ぬき



先生 西川さん 森山さん 砂場副校長 先生

鳥取県発明協会会長賞

タイトル：骨っ粉豆腐ちくわ



発コンJr.奨励賞

米子市立福米東小学校 6年 竹谷 優希 さん

タイトル：らくらくテーブル



井田校長 竹谷さん 先生



アイデアの詳細は鳥取県発明協会のHPでご覧いただけます。

(<https://tottorihatsumei.or.jp/>)

アイデアのイラストは、応募用紙を縮小して掲載しているため不鮮明なものがあります。ご了承ください。



企業連携出前授業 第18回

- ◆ 日 時 令和6年11月28日（木）10：40 - 11：30 1コマ
- ◆ 企 業 三光(株)
- ◆ 講 師 山本 歩美 様・田川 由華 様
- ◆ 学 校 江府町立奥大山江府学園 日野川校舎
- ◆ 対 象 6年生 1クラス 16名
- ◆ テーマ リサイクルと私たち



三光(株)
山本さん

田川さん

初めに、発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明をさせていただきました。次に、三光さんから私たちが出したゴミの行方と日本のゴミの現状についてスライドを使って説明していただき、食品ロスの問題も含め私たちに何が出来るのかを考えました。ここでは、ゴミ対策として4Rの考え方や分別の重要性についても学習しました。次に、2種類のプラスチック素材について、銅の棒を用いた炎色反応実験を観察しました。実験方法は、銅の棒先にプラスチック素材を付着させた後、炎の中で加熱し炎の色の変化を観察します。緑色の炎が発生したプラスチック素材には塩素が含まれており、リサイクルに適さないと説明を受けました。さらに、授業後半では、グループごとにゴミの分別と行方をカード合わせて競うカードゲームをしました。先生方も参加されてのカードゲームは、講師の方の愉快的な会話術で理解が深まり、ゴミのリサイクルについて楽しく学習することが出来ました。「もっとやりたかった!」と大好評のカードゲームとなりました。



児童・生徒の感想

- ・カードゲームで楽しく考えを深められました。リサイクルできる物は積極的にリサイクルしていきます。
- ・4Rの意味がもう一度確認できました。
- ・カードゲームでゴミを捨てる場所が分かりました。
- ・内容がわかりやすかったので集中して楽しく学習ができました。発明楽の紙芝居を見て、こんな考え方もあるんだな、確かにそうだな、と思えました。
- ・知らないことが沢山知れて良かったです。1日で100万トンもゴミが出ると聞いてびっくりしました。



先生の感想

- ・クイズ形式や実験、カードゲームなど子供達が楽しく考えながら学びを深めていく授業でとても意欲的に参加していました。授業後も「もっと時間が欲しかった」という声が多く聞こえました。
- ・講師の方々も子供達に親しみやすい雰囲気です話して下さりとても充実した内容でした。
- ・11月は国語や総合、道徳などの授業でSDGsの学習をしてきたので、繋がりを感じながら学習できたのではないのでしょうか。自分自身、知らないことも沢山あって勉強になりました。

企業連携出前授業 第19回

- ◆ 日時 令和6年12月5日 (木) 9:30-11:20 2コマ
- ◆ 企業 (株)LIMNO
- ◆ 講師 加藤 友哉 様・本城 健輔 様・福井 楽々 様
國本 和輝 様・杉本 夏奈 様・小倉 恵美 様
- ◆ 学校 鳥取市立修立小学校
- ◆ 対象 5年生 2クラス 42名
- ◆ テーマ お客様の要望に応えるタブレット開発



(株)LIMNO
上段：本城さん 加藤さん 國本さん
下段：小倉さん 杉本さん 福井さん

授業では、LIMNOさんの会社紹介に続いて、モノづくりの流れについて説明を聞きました。お客様がどんな物を必要としているかを把握し、それを作る為にプログラムを作り必要な部品を集め、組立、確認を行うなど、一つの物を作るには沢山の人の力が必要だと学習しました。また、お客様の要望に応えるためには、基板、カメラなどのハードウェア、アプリなどのソフトウェアの両面からそれぞれで実現していくと聞きました。次に実際にタブレットを分解し中の構造を確認しました。講師の指示通りに慎重にネジを外していくと、バッテリーやスピーカー、基板などが現れ、初めて見る部品の数の多さや大きさに驚いた様子でした。分解の次は、タブレットの起動ロゴを変更する作業です。予め「お絵描きアプリ」がインストールされたタブレットを使って、好きなデザインを書いたり、カメラアプリで撮影した写真を起動ロゴに変換していきました。授業終わりには、「どうやったらLIMNOさんに入社できますか？」などの質問があり、モノづくりの楽しさを知り、開発や発明に興味を深めることができた授業になりました。



児童・生徒の感想

- ・お客様の沢山の要望に応じて作っているとは思いませんでした。タブレットを分解して中にどんなものが入っているのか、何がどういう役割をしているかがよくわかりました。
- ・分解するのが楽しかったです。僕も将来LIMNOさんに入りたいと思いました。
- ・初めてタブレットの中身を見て、しくみが色々わかりました。部品が細かいので作りにくそうだと思います。タブレットを1台作るのに1年もかかるのはビックリしました。
- ・タブレットを分解したのを元に戻してみたかったです。ハードウェアとソフトウェアの違いがわかりました。長い年月をかけて新商品が生まれるのだなと思いました。



先生の感想

- ・実際にタブレットを分解する体験ができ、児童も楽しく活動できました。
- ・短時間で多くの活動ができ、ハードやソフトについて興味を持つ児童が多かったです。
- ・学校に来ていただき授業をしてもらえるのはとても有難いです。
- ・出来ればタブレットの分解は2人に1台くらいで出来たらよかったです。
- ・タブレットの組立もできたら有難かったです。

企業連携出前授業 第20回

- ◆ 日時 令和6年12月19日(木) 8:55-12:45 3コマ
令和6年12月20日(金) 10:55-12:45 2コマ
- ◆ 企業 甲陽ケミカル(株)
- ◆ 講師 赫太郎様・黒住誠司様・泉良太郎様
清瀬正敏様
- ◆ 学校 米子市立福生中学校
- ◆ 対象 1年生 5クラス 142名
- ◆ テーマ 健康で快適な生活をサポートする素材
「キッチン・キトサン」



甲陽ケミカル(株)
泉さん 黒住さん 赫会長 清瀬さん

授業は「鳥取県の日本一といえぱ?」という問いかけからスタートし、本来捨てられるカニ殻を使って様々な取り組みをされている事例を聞きました。カニ殻の成分はタンパク質とカルシウムとキッチンであり、そのキッチンからキトサンが作られる工程について説明を受けました。その後、キトサンで何ができるのか、実際に泥水と油を使って実験してみました。実験ではキトサンが泥や油を引き付けて（凝集して）一緒に沈んでいく様子を確認する事ができました。キトサンの凝集の仕組みを使って、廃棄物の再利用、更に、医療や農業の分野でも利用されていることを学びました。最後に講師から「どうして今の仕事を選んだのか」など大変貴重なお話も聞くことができました。授業後には生徒の皆さんから沢山の質問があり、甲陽ケミカルさんの様々な取り組みや、キッチン、キトサンについて多くの関心を持っていただけた授業となりました。



- ・非常に興味深かったので、高校や大学では化学式のことなど詳しく知ってみたいと思いました。
- ・今まではカニ殻は全く気にしてなかったけど、授業で色々な事に使われていることが分かりました。
- ・発明するのは大変だけど楽しそうだなと思いました。
- ・カニ殻から健康食品を作るというのは全然思いつきませんでした。ゴミも誰かには必要な物になることが分かりました。将来発明関連の仕事についたら今日の授業を思い出したいです。
- ・身近な事から出る発想が大きな革新につながると思いました。授業で学ばない事を知れて良かったです。
- ・実験が面白かったです。説明もわかりやすくとても楽しかったです。発明はすごいと思いました。

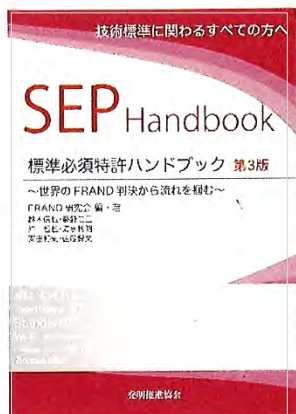


- ・身の周りの企業の話聞くことは生徒には貴重だったと思います。実験や泉さん自身の話をさせていただいて有意義な時間になったと思います。有難うございました。
- ・地元の産業が日本全体で活用される技術や特許を持っておられることを知って、これからも鳥取県内で働きたいと考える生徒が増えれば良いと感じました。
- ・実験があって製品の性質を楽しく学ぶことができたと思います。又、仕事の楽しさや辛さ、その仕事に就くまでのお話もあって生徒が将来について考えるきっかけになったと思います。

児童・生徒の感想

先生の感想

SEPやFRANDをめぐる時代の潮流を理解できる一冊！



標準必須特許ハンドブック 第3版

FRAND研究会 編・著 A5判 全480頁 定価3,960円（本体3,600円）
2025年1月23日発行予定 ISBN978-4-8271-1410-2

AI等の技術革新に伴い、新製品・サービスが次々と生み出される近年において、標準規格は研究開発への投資効率や関連市場の形成、ユーザーの利便性向上に寄与する一方、その背後には多くの特許権が存在し、標準必須特許(SEP)に係る訴訟が世界中で頻発しています。本書第3版は、最新の技術トレンドやコネクテッドカーのSEP問題、世界各国のガイドライン、判例等を詳述し、各国の司法・行政機関の取組も紹介しています。

鳥取県発明協会 会員価格：3,168円（税込）

特許事務所60年の経験・ノウハウの発展



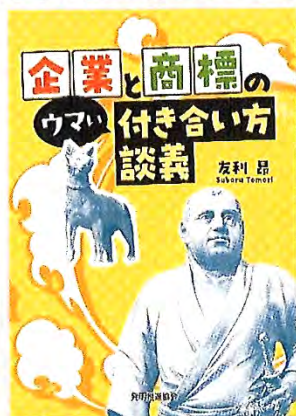
競争力を高める特許調査分析～つながる特許調査分析～

弁理士法人志賀国際特許事務所 知財実務シリーズ出版委員会 編
A5判 全428頁 定価3,520円（本体3,200円）2024年12月19日発行
ISBN978-4-8271-1411-9

企業の競争力を高めるために無形資産である知財資産の活用が重視され、特許調査分析の役割も増えています。本書は「つながる特許調査分析」をテーマに、志賀国際特許事務所がこれまで培ってきた実務経験に基づき、特許調査分析を出願権利化等の知財活動との共創に発展させるものです。企業の知財部門や特許事務所がスキルを向上させ、産業の発展に貢献することを目的として、特許調査の基礎から企業分析のための事例、報告書の例に至るまで幅広く紹介しています。

鳥取県発明協会 会員価格：2,816円（税込）

教科書は教えてくれない「企業商標実務のリアルと本質」がココにある！



企業と商標のウマイ付き合い方談義

友利 昂 著 A5判 全248頁 定価2,860円（本体2,600円）
2024年10月29日発行 ISBN978-4-8271-1404-1

どのような企業の商標業務にも、共通するプロセスや基本動作があります。しかし、それらにまつわる判断基準や工夫、テクニックなどが一冊にまとめられる機会はほとんどなく、企業の商標担当者はいつも悩みを抱えています。本書は、商標法の教科書が教えてくれない、企業商標実務上のさまざまなノウハウや考え方について、そのリアルと本質を、会話形式で分かりやすくまとめ、悩みを解消する手助けをします。

鳥取県発明協会 会員価格：2,288円（税込）

COMING SOON

◆類似商品・役務審査基準 国際分類第12-2025版対応

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】
一般社団法人鳥取県発明協会
☎ 0857-52-6728 E-Mail: hatsu@toriton.or.jp

鳥取県特許関係情報（令和6年12月）

◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
株式会社寺方工作所	内部異形筐体およびその製造方法並びに製造装置	2024-178978	2023-097421	2023/6/14
国立大学法人鳥取大学	過回転抑制機構を備えた垂直軸風車発電ユニット、及び過回転抑制機構を備えた垂直軸風車発電ユニットの制御方法	2024-174288	2023-092031	2023/6/5
表 飛悠人	対価として木札を使用するカプセル供給装置	登-03249560	2024-002556	2024/7/31
サンライズ工業株式会社	ロックボルト及びその製造方法	特-07601331	2021-032637	2021/3/2
株式会社NOTIS Lab.	水濾過方法及び水濾過システム	特-07606686	2022-141848	2022/9/7
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	インソール	特-07605462	2021-015126	2021/2/2
国立大学法人鳥取大学	メモリー機能を有するT細胞又はB細胞の増強剤、悪性腫瘍再発抑制剤、及びT細胞又はB細胞にメモリー機能を誘導する誘導剤	特-07595888	2023-018050	2023/2/9
国立大学法人鳥取大学	オリゴ糖合成にかかる繰り返し糖とそのオリゴマーの製造法	特-07598148	2021-547006	2020/9/18
地方独立行政法人鳥取県産業技術センター	印刷用和紙	特-07603958	2020-155620	2020/9/16

◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品又は指定役務
株式会社Us	NOYOU・NOLIFE・	6868414	2024-022461	第16類 第18類
公益財団法人鳥取市環境事業公社	土姫、つちひめ	6868749	2024-026987	第1類
寿製菓株式会社	ハニカム839	6868774	2024-033745	第30類
寿製菓株式会社	福ほ屋	6868775	2024-033746	第30類
有限会社さんぼう	さんぼう風ドライカレー	6872385	2024-060989	第30類
株式会社はなふさ	極乃雌牛	6872939	2024-070203	第29類
中林 佳祐	I M W A L D	6874977	2024-107957	第35類
株式会社タシマボーリング	前向きサバ、さばる	6875019	2024-040287	第29類 第30類 第31類
株式会社エミリンクジャパン	星空、マイメン	6876339	2024-036841	第30類
植田漁具株式会社	UG	6876902	2024-022652	第28類
株式会社田中造園土木	まほうのしずく	6876911	2024-044975	第3類

※詳細は公報にてご確認ください。



一般社団法人鳥取県発明協会 会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種別	年会費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1～翌年3/31	①～⑥
個人会員	一口 / 6,000円	4/1～翌年3/31	①～③
協賛会員	一口 / 3,000円	4/1～翌年3/31	①

会員様特典

- ①会報等を無料送付（毎月）
 - ・機関誌「知財とっとり」（一社）鳥取県発明協会発行
 - ・月報「はつめい」（公社）発明協会発行
- ②（一社）発明推進協会の会員向けサービスの利用
 - ・刊行物等の値段が20%引き
 - ・会員専用ホームページの閲覧
- ③「発明楽～はじめての発明楽」500円（税別）が20%引き
- ④つきいち検索サービス（希望される法人会員のみ）
 - ・ご希望のキーワード群（最大3群）を登録していただき、J-Platpatを使用して検索した結果（リストのみ）を毎月無料送付（公報のプリントアウトは有料）
- ⑤当協会ホームページにバナー広告を掲載（希望される法人会員のみ）
- ⑥機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介（希望される法人会員のみ）

《お問合せ・お申込み先》

一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号

電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



今年はヘビ年ですね。ヘビは金運アップの象徴といわれていますが、ヘビが脱皮することから「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味もあるとのこと。本物のヘビは苦手ですが、新しい自分を発見して幸せになりたいものです。

鳥取県知的所有権センターでは、皆様の知的財産に関するお悩みや課題を解決に向けてサポートいたします。お気軽にご相談ください。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

鳥取県発明協会 伊藤